

固定資産税課長  
資産税課長  
税務課長  
課税課長  
県税事務所長 殿

**一般社団法人日本経営協会**  
常務理事・中部本部長 大久保 若穂

市町村ご担当職員の皆さま必須の演習方式でわかりやすい！

<名古屋地区>NOMA 行政管理講座のご案内

[ 令和3年7月8日(木)~9日(金)開催 ]

# 小規模非木造家屋の評価演習

～小規模非木造家屋（住宅・アパート用建物、事務所・店舗用建物）の評価計算～

拝啓 時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。本会の事業活動には、平素より格別なご支援ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、課税庁である各市町村にとって、固定資産税は市町村の財政を支える大切な税目です。

公正、公平な課税を行うことはもちろんのこと、説明責任を果たすことにより納税者の理解と納得と信頼を得る必要があります。評価担当者は現場において誤りを生む原因について多種多様なものがあり、評価の難しさを感じています。自治体内部の者だけでなく、納税者に対してどのように説明するのかという責任をもって取り組むことが納税者からの最低限の理解と信頼を得ることにつながります。

本講座は、令和3 基準年度の評価替えによる再建築費評点基準表の変更項目のメインである給水・排水・ガス設備について理解できるように共同住宅の評価計算を選択しました。もちろん戸建て住宅についても解説いたします。また、店舗についても評価計算します。

公務ご多忙の折とは存じますが、この機会に関係者多数のご参加をおすすめ申し上げます。

敬具

## 《本講座のポイント》

- ◆小規模鉄骨造建物の評価パターンについて解説します
- ◆小規模家屋の建築設備の評価方法を解説します
- ◆図面の見方について学ぶことができます
- ◆仕上材の見極め方法を解説します
- ◆軽量鉄骨造店舗の評価計算について解説します

## 記

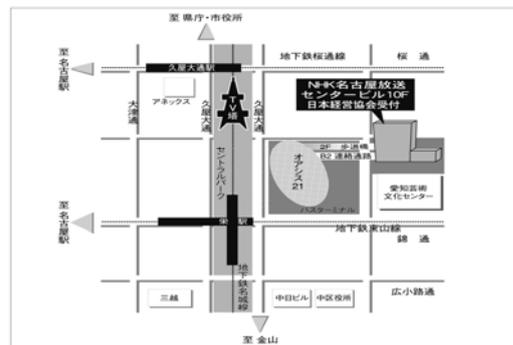
日時：令和3年7月8日(木) 13:00~17:00  
9日(金) 9:30~16:30

会場：NHK名古屋放送センタービル内教室（名古屋市中区東桜1-13-3）

講師：小川正己税理士事務所・税理士 小川 正己 氏

参加料(負担金 1名につき)

	負担金	消費税等	合計
NOMA会員	29,000円	2,900円	31,900円
一般	32,000円	3,200円	35,200円



【JR・名鉄・近鉄の名古屋駅より】  
地下鉄東山線(4分)栄駅より徒歩5分  
地下鉄桜通線(5分)久屋大通駅より徒歩8分  
【中部国際空港より】  
名鉄(25分)金山駅(乗換)地下鉄名城線(7分)栄駅より徒歩5分  
※地下鉄駅からは、地下街、オアシス21経由でNHKビルに直通

申込方法：裏面の申込書に必要事項をご記入の上、FAX等で下記へお申し込みください。

折り返し、「参加券」と「振込口座名を記載した請求書」をご派遣責任者宛にお送りします。

- ・負担金は原則開催日の3営業日前までに銀行振込にてお納めください。経理処理等の都合で遅れる場合は事前にご連絡ください。
- ・ご参加申込の方のご都合が悪くなられた場合は、代理の方にご出席いただきますようお願いいたします。
- ・領収書は「振込金受領書」をもって代えさせていただきます。領収書が必要な場合はご連絡ください。
- ・参加者が少数の場合、天災の場合などにおいては、中止・延期させていただく場合があります。

キャンセル：お申し込み後、キャンセルされる場合は、必ず事前にご連絡ください。

開催日の3営業日前～前日までのキャンセルは参加料の30%、開催日当日は100%をキャンセル料として申し受けます。なお、当日までに連絡なくご欠席の場合も、100%のキャンセル料となりますのであらかじめご了承ください。

ご宿泊：本会では宿泊手配(予約)はいたしませんので、直接ホテルへお申込みくださいますようお願いいたします。

ご参考までに会場周辺のホテルを、下記の通りご案内申し上げます。

- ※ご予約の際に、日本経営協会からの紹介であることをお申し出いただけますと、宿泊料金の割引がございます
- ※ホテルの宿泊料・割引等は事前にフロントにお確かめください(時期によって変動がございます)

ホテル名	シングル客室料金(ご参考)	交通	ホテル電話
東京第一ホテル錦	11,000円~13,000円(15~20%割引有)	地下鉄栄駅より徒歩3分	052-955-1001
ベストウェスタンホテル名古屋	7,000円~	地下鉄栄駅より徒歩4分	052-263-3411

お問合せ：一般社団法人日本経営協会 中部本部 企画研修グループ(担当:松尾)

お申込先 〒461-0005 名古屋市中区東桜1-13-3 NHK名古屋放送センタービル 10F

TEL (052)957-4172 FAX (052)952-7418 ※お問合せは、平日の9:15~17:15にお願いいたします

以上

**I 主体構造部等の解説**

1. 主体構造部
  - (1) 鉄骨造 (2) 屋根構造 (3) 床構造
2. 基礎工事
  - (1) 総掘り (2) 布掘り
3. 外周壁骨組
  - 気泡コンクリート板
4. 間仕切骨組
  - (1) 本壁・帳壁 (2) 石膏ボード間仕切 (3) 補正方法
5. 外壁仕上
  - (1) 仕上材 (2) 補正方法
6. 内壁仕上
  - (1) 仕上材 (2) 補正方法
7. 床仕上
8. 天井仕上
9. 屋根仕上
  - (1) 陸屋根 (2) 勾配屋根
10. 建具
11. 塗装・吹付等の加算項目について

**II 建築設備の解説**

1. 電気設備
  - (1) 動力配線設備 (2) 電灯設備
  - (3) 電話配線設備 (4) インターホン設備
  - (5) ドアホン (6) テレビジョン共同聴視設備
  - (7) その他設備
2. 衛生設備
  - (1) 給水設備 (給水主管・受水槽・増圧ポンプ機)
  - (2) 排水設備 (排水主管・排水ポンプ機)
  - (3) ガス設備 (ガス主管) (4) ユニット設備
  - (5) その他衛生設備
3. 総合評点方式 (集合型式のもの)

4. 空調設備
  - (1) 個別空調方式 (2) 床暖房
  - (3) 換気設備 (一戸建型式・集合型式)
5. その他設備工事
6. 再建築費評点基準表の変更箇所の解説

**III その他**

1. 仮設工事
2. その他工事

**IV 審査申出について**

設計図書より拾い出しをして評価計算をする

1. 鉄骨造、住宅・アパート用建物  
(300㎡以下のもの)
2. 軽量鉄骨造、店舗用建物 (コンビニ)  
200㎡以下のもの

※講義中は名札をご着用いただきます※

**◆講師紹介**

税理士 小川 正己 氏

2005年3月 東京都 (主税局) 退職  
同年7月 小川正己税理士事務所開設

**◆持参物**

- ・電卓
- ・「R3基準年度 単位当たり標準評点数の積算基礎」  
(固定資産税務研究会編・(一財)地方財務協会刊)
- ・「R3基準年度 固定資産(家屋)評価基準・再建築費評点基準表」  
(固定資産税務研究会編・(一財)地方財務協会刊)
- ・三角スケール

日本経営協会・中部本部(担当:松尾)行 (この面をそのままFAXしてください)

**FAX (052)952-7418**

日本経営協会会員  一般 (該当する方にレ印を付けてください) R3.7.8-9

60016909 「小規模非木造家屋の評価演習」講座・参加申込書

年 月 日

ふりがな 団体名		TEL FAX	( ) — ( ) —	ご派遣責任者 (ご連絡担当) 所属・役職名
所在地	〒	氏名 _____ (印)		
No.	フリガナ 参加者氏名	所属・役職	担当 経験年数	メールアドレス _____
			年 月	
			年 月	
			年 月	

※請求書の宛先についてご教示ください。【団体名と同じ 異なる(宛)】

・4名様以上でお申込の場合は、別紙等に記載しあわせてお送りいただくか、複写してご利用ください。  
 ・参加申込書にご記入いただいた情報は、以下の目的に使用させていただきます。  
 ①参加券や請求書の発送などの事務処理 ②セミナーなど本会事業のご案内 なお②がご不要の場合は、右をチェックしてください。